

防災資機材備蓄・避難所研修会について

令和2年度、瑞浪北中学校内に防災倉庫を整備するとともに、令和2年度から令和3年度にかけて、新型コロナウイルス感染症対策として、パーテーション(間仕切り)、消毒液、段ボールベッド、大型扇風機など新規・増加備蓄を行いました。

また、令和2年度以降、災害時に避難所開設・運営を担当する市職員に対し、これら備蓄品を活用した避難所研修会を実施し、避難所開設の対応力向上を図っています。

1. 防災資機材備蓄

(1) 防災倉庫整備 (瑞浪北中学校)

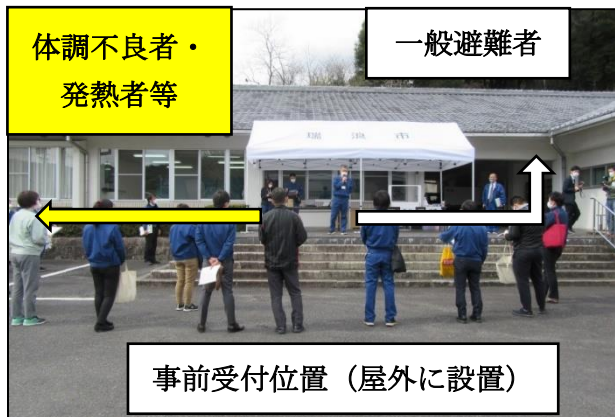
令和2年度、瑞浪北中学校敷地内に防災倉庫(右写真)を整備し、地域防災力を強化しました。市内の防災倉庫は、29か所となりました。



(2) 防災資機材 (令和2～3年度配備)

パーテーション、消毒液、ポリエチレン手袋、サーモカメラ、非接触式体温計、段ボールベッド、簡易トイレ、スポットクーラー、大型扇風機、発電機及び紙おむつなどを新規又は増加備蓄しました。

2. 避難所研修会



令和3年3月4日(木) 日吉コミュニティーセンター



令和3年11月24日(水) 稲津コミュニティーセンター